

松中だより

令和8年7月17日発行
東松山市立松山中学校
校長 梶田 英司

《学校教育目標》○思いやりのある生徒 ○健康で明るい生徒 ○自ら学習する生徒
その日の最高気温によって、夏日(25℃以上)＜真夏日(30℃以上)
＜猛暑日(35℃以上)＜酷暑日(40℃以上)と言われるそうです。

今夏から「酷暑日」が予報用語として定義されました。かつて熊谷市では41.1℃、昨年8月5日に鳩山町では41.4℃を記録しています。今夏は一段上の警戒が必要のようです。



1 学期終業！ 目標設定と努力の継続！（終業式講話抜粋）

明日からは45日間の長い休みに入ります。

3年生については、一人一人が自分の進路決定のための大事な期間となります。これまでの2年間と違い、一層学習に重きを置いた夏休みとなることでしょう。

2年生の大半は部活動中心の夏休みでしょうか。特に運動部では、3年生の引退後新チームとなり1年生を引っ張っていく重要な役割が加わり責任が伴うスタートの時期です。

1年生も部活動中心の夏休みになる人が多くいることでしょう。また、小学校と違い、宿題も多く、きちんとした計画を立てないと、夏休みの後半はバタバタとすることになるかもしれません。

そこで長い夏休みを充実して過ごすための3つの視点を示します。

3つの視点
学習
主体的生活
心を育てる

まず、**学習**についてです。通知表は、今学期の学習の成果を表すと同時に今後の学習への努力の視点を示しています。評定の数字に一喜一憂しがちですが、理解が不十分だったところを知ることが大事です。

長い夏休みを利用して復習しておくことで夏休みを終えて始まる2学期からの学習に向かう気持ちには大きな変化が出てきます。自ら学習する姿勢を大事にしてください。

次に**主体的生活**についてです。夏休み中は、起きる時間、活動する時間、就寝する時間を自ら決めて実行する必要があります。自分で自分の生活を決めて実行する。これが皆さんにとっての主体的な生活につながっていきます。「筋肉や身長を一回り大きくしたい」「新しい技術を身に付けたい」「自己記録を更新したい」など身体を鍛えることの根本は、自身の主体的生活からです。

3つめは、**心を育てる**ことについてです。夏休みは自然に触れる、読書をする、芸術作品に触れる、奉仕活動に取り組むなど、普段時間をかけてできない活動について、じっくり取り組める良い機会です。何かひとつ心を育てるための目標を立ててみましょう。

この3つの充実に共通することは、「**目標設定と努力の継続**」です。

サッカーワールドカップでは日本代表は「優勝」という目標を掲げ今大会に向け4年間という歳月を重ねてきました。選手・監督・スタッフ全員が「優勝」という目標に誰一人としてブレずに努力を継続してくれました。日本代表を誇らしく思います。

ある日突然チャンピオンや代表選手になった人は未だ見たことがありません。明確な目標設定と努力を継続した成果であったはずで、努力したものが全て報われるとは限りません。しかし、成功した者は皆すべからず努力しています。「継続は力なり」の言葉の力を感ぜずにはられません。

最後に、もう一つだけ向き合って欲しいことに触れます。それは、**命の尊さ**です。私たちが今こうして生きているのは、多くのご先祖様から綿々とながれてきた「**命のバトン**」が今自分に手渡されているからです。過去のご先祖様の誰か一人でも途中でバトンを落としていたら、今の自分は生まれてはいなかったのです。つまり、今生きている自分の命は、自分の命であるけれども自分だけのものではなく、自分を先祖としてくれる未来の人のためのものでもあるのです。だから自分勝手に粗末にはしてはいけない大切なものであることも理解してください。

安全で有意義な夏休みを過ごし、一回り成長を遂げた皆さんと2学期の始業式で会えることを楽しみにしています。



安全第一（感染症予防・自転車利用・不審者対策）

例年、2学期の開始当初は感染症の罹患者が増加傾向にあります。それにより、予定されていた行事の公開を断念することもありました。家族旅行等楽しいことも多い中、8月後半には、感染防止（手洗い・うがい・密を避ける）にご家族でもご協力ください。

また、令和5年4月から法律により自転車乗車時のヘルメットの着用が努力義務化されています。また、4月からは、16歳以上の者に対し自転車の交通違反に対して反則金の納付を通告し、納めれば刑事罰が科されない、いわゆる「青切符」による取締りが導入されています。放課後等に散見される生徒の自転車乗車の様子からは、

▲携帯電話の「ながら運転」	12,000円	▲逆走や歩道走行	6,000円
▲一時不停止	5,000円	▲傘さし・イヤフォン	5,000円
▲並進禁止違反	3,000円		

などが心配されます。16歳未満の違反には、青切符ではなく指導警告が行われますが、重大な違反に関しては16歳以上と同様に取り締まりを受ける場合があるそうです。今夏は法令遵守での自転車利用を強く心がけましょう。

最後に夏季休業中は、子供を狙った不審者が出やすい時期です。自分の身を自分で守りましょう。◇できるだけ、ひとりで行動しない◇明るい通りや人通りのある場所を歩く◇防犯ブザーなどを携帯する◇見知らぬ人の誘いに応じない(SNS等を含む)。万が一、不審者被害に遭ったら◇すぐに大声で助けを呼ぶ◇すぐに「110番」に通報することが大切です。「110番」の通報は、県警本部の通信指令室につながり、無線指令をうけた警察官が、すぐに現場に急行するようになっています。なるべく早い「110番」が、不審者を検挙することにつながります。

学校閉庁日（8月10日～16日）

夏期休業中の8月10日(月)～16日(日)までの間は学校閉庁日です。この期間は、原則校内に教職員がおりません。緊急の場合は、東松山市教育委員会学校教育課(代表:0493-23-2221)へお願いします。

9月の主な行事 **二学期**

1	火	始業式 避難訓練	17	木	
2	水	短縮(火1～3)	18	金	ふれあいデー
3	木	給食開始 (水1～6) 3年生学力テスト	19	土	
4	金	生徒会専門委員会	20	日	
5	土	PTA除草作業8:00～	21	月	敬老の日
6	日		22	火	国民の祝日
7	月		23	水	秋分の日
8	火	水泳授業①	24	木	新人大大会準備会(木1～5)
9	水	新人大大会比企地区予選会(陸上)	25	金	
10	木	学級の日	26	土	
11	金	安全点検日	27	日	
12	土		28	月	
13	日		29	火	
14	月		30	水	新人大大会比企地区予選会(球技・武道)
15	火	水泳授業② 比企地区英語弁論大会			
16	水				